

第3回 尻別川減災対策協議会 議事概要

日時：平成29年6月27日（火） 13:00 ～ 14:30

会場：後志総合振興局 2階 講堂

委員：小樽開発建設部：部長（委員長）、

後志総合振興局：局長

札幌管区气象台：気象防災部気象防災情報調整官

蘭越町：町長

ニセコ町：欠席

真狩村：総務企画課長（町長代理）

留寿都村：町長

喜茂別町：総務課企画室長（町長代理）

京極町：副町長（町長代理）

倶知安町：総務課参事兼危機管理室長

北海道旅客鉄道(株)：札幌構造物検査センター所長

北海道電力(株)：倶知安水力センター所長

陸上自衛隊：北部方面対舟艇対戦車隊情報幹部（射撃幹部代理）

倶知安警察署：欠席

羊蹄山ろく消防組合：消防長

<議事内容>

- ・直轄区間に加え北海道管理区間の町村等の減災対策委員会への参画について
- ・水防法改正に基づく組織の改定について
- ・北海道管理区間の水害リスク情報や取組状況について
- ・減災に関する取組の実施状況について
- ・水防に関する情報連絡

平成29年6月19日に「大規模氾濫減災協議会制度」を新たに盛り込んだ改正水防法が施行されたことから、尻別川減災対策委員会を水防法第15条の9に基づく法定協議会に改組し、名称も「尻別川減災対策協議会」に変更。

<主な意見>

蘭越町：尻別川は、これまで15回清流として評価されているが、近年の気象状況からいつ氾濫するかわからない。このような会議で、防災に関わる関係機関の連携を図ることは重要である。

留寿都村：これまで何度か洪水による被害を受けているが、ほんの数時間で河川水位が上昇し、腰の位置まで浸水したことがあった。関係機関連携して減災のための取組ができれば良いと思っている。

北海道旅客鉄道(株)：尻別川には、数カ所の鉄道橋が存在する。円滑な防災情報の共有により、安全運行に努めたい。

羊蹄山ろく消防組合：当組合は、尻別川流域全体を管轄しているため水防活動、人命救

助等できる限りの協力をしていきたい。